

大阪府安全なまちづくり推進月間

事業者、民間団体、大阪府警察、市町村等で構成された大阪府安全なまちづくり推進会議（会長：知事）では、府民が安心して暮らせるまち大阪の実現に向けて、毎年10月を「安全なまちづくり推進月間」と定め、大阪府内の各警察署や自治体、各地区の防犯ボランティアの方々とともに、防犯キャンペーン等を通じた広報啓発活動を行い、犯罪被害に遭わないように、広く府民の方々に自主防犯意識の向上を図っています。

昨年度の安全なまちづくり推進月間の取組み

平成29年度の推進月間では、府内の自治体、警察、府民の方々と連携して、「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」を開催し、『子どもや女性を狙った性犯罪』『ひったくり・路上強盗』『自動車を狙った犯罪』『特殊詐欺』の被害防止を呼びかける啓発活動を行いました。



府警のフー君、ケイちゃんとキャンペーン

【特殊詐欺キャンペーン】

コミュニティプラザにおいて関係団体と共に府民の方に対し、特殊詐欺啓発物品等を配布



安まち大使「西川かの子氏」による防犯トーク

【安まち大使とキャンペーン】

淀川区民大会において、安まち大使「西川かの子氏」と共に参加者に対する各種犯罪の被害防止の広報啓発実施



岸和田場所におけるキャンペーン

【大相撲岸和田場所でキャンペーン】

岸和田総合体育館において、関係団体と共に大相撲岸和田場所に訪れた方に対し、広報啓発物品等の配布



安まち大使「西川きよし大使」による啓発物品配布状

【安まち大使と特殊詐欺キャンペーン】

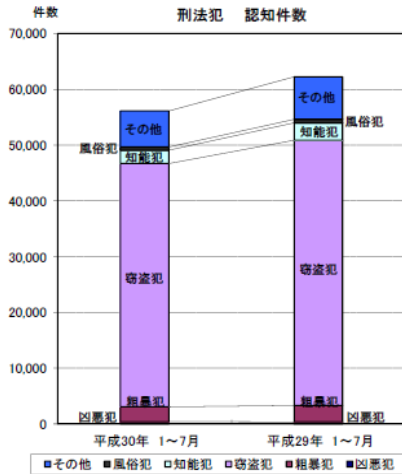
ホワイティうめだにおいて、安まち大使「西川きよし氏」と共に通行人に対する特殊詐欺啓発物品の配布

今年度の安全なまちづくり推進月間の取組み

これまでの安全なまちづくり推進月間は、警察や自治体が、大阪府内各地域のキャンペーンやイベント等の情報を元に開催場所等を選定しておりましたが、今年度は、構成員の皆様が独自に展開されておられる「安全なまちづくりに向けた取組」に参加協力し、皆様と一緒に防犯の気運を盛り上げたいと考えております。

大阪府の犯罪情勢 (H30.7末現在)

刑法犯認知・検挙状況



※ 刑法犯 包括罪種別認知・検挙状況 (前年同期比較)

時期	種類	刑法犯 総数						
		凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	
平成30年 7月中	認知件数	8,494	55	408	6,531	441	95	964
	検挙件数	1,483	22	224	753	133	56	295
	検挙人員	1,121	27	235	482	68	48	261
平成29年 7月中	認知件数	9,456	60	401	7,501	310	107	1,077
	検挙件数	1,737	27	260	950	88	56	356
	検挙人員	1,211	28	272	480	75	52	304
平成30年 1~7月	認知件数	56,116	394	2,664	43,636	2,384	574	6,464
	検挙件数	11,960	294	1,850	6,543	678	420	2,175
	検挙人員	8,826	275	1,924	3,864	483	367	1,913
平成29年 1~7月	認知件数	62,244	391	2,901	47,572	3,121	629	7,630
	検挙件数	12,647	314	1,801	6,979	812	448	2,293
	検挙人員	9,301	289	1,859	4,197	561	395	2,000

平成30年7月末の刑法犯認知件数は、昨年同時期と比較し、約6,000件減少

大阪重点犯罪認知件数

時期	種類	性 犯 罪				ひったくり等		自動車関連犯罪			特殊詐欺
		強制性交等	強制わいせつ	公然わいせつ	痴 漢	ひったくり	路上強盗	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	
平成30年 7月中	認知件数	14	64	30	41	6	134	736	318	143	
	検挙件数	9	38	16	25	21	2	9	32	12	
	検挙人員	10	27	18	25	3	1	2	13	3	
平成29年 7月中	認知件数	14	74	27	71	5	92	1,018	468	88	
	検挙件数	11	27	26	29	13	3	27	146	41	
	検挙人員	9	22	27	29	9	2	10	17	8	
平成30年 1~7月	認知件数	85	377	139	276	58	818	4,809	2,652	758	
	検挙件数	73	254	109	143	183	30	127	690	124	
	検挙人員	76	160	133	142	49	32	41	104	42	
平成29年 1~7月	認知件数	69	443	153	405	54	819	5,431	2,943	1,104	
	検挙件数	65	281	141	210	135	33	150	851	316	
	検挙人員	60	165	140	196	73	40	79	125	61	

平成30年7月末の大阪重点犯罪認知件数は、昨年同時期と比較し、全体的に減少しているが、増加している罪種もあり、府民を脅かしている状況である。

特殊詐欺認知件数・被害金額

種類	認知件数	H30(1-7月)	H29(1-7月)	増減	
		件数	増減率		
特 殊 詐 欺	振り込め詐欺	758	1,104	-346	-31%
	オレオレ	749	1,086	-337	-31%
	架空請求	438	247	191	77%
	融資保証金	257	304	-47	-15%
	還付金等	19	31	-12	-39%
詐 欺	振り込め詐欺	35	504	-469	-93%
	金融商品等	9	18	-9	-50%
	異性紹介	1	10	-9	-90%
	異性紹介	5	1	4	400%
	ギャンブル情報	3	7	-4	-57%
その他	0	0	0	-	

種類	被害金額	H30(1-7月)(千円)	H29(1-7月)(千円)	増減	
		金額(千円)	増減率		
特 殊 詐 欺	振り込め詐欺	2,009,218	2,471,874	-462,656	-19%
	オレオレ	1,989,705	2,367,967	-378,262	-16%
	架空請求	1,215,391	1,015,628	199,763	20%
	融資保証金	714,325	766,650	-52,325	-7%
	還付金等	29,426	39,852	-10,526	-26%
詐 欺	振り込め詐欺	30,563	545,737	-515,174	-94%
	金融商品等	19,513	103,908	-84,395	-81%
	金融商品等	2,000	80,170	-78,170	-96%
	異性紹介	10,038	5,539	4,499	81%
	ギャンブル情報	7,475	18,199	-10,724	-59%
その他	0	0	0	-	

平成30年7月末の特殊詐欺の認知件数・被害金額は、昨年同時期と比較し、ともに減少しているが、オレオレ詐欺の手口は増加しており、予断が許せない状況である。

構成員の皆様へのお願い

大阪府の犯罪情勢は、刑法犯の認知件数が減少し、着実に治安が改善されているが、子どもや女性を狙った性犯罪や高齢者を狙った特殊詐欺等、社会的弱者に対する卑劣な犯罪が後を絶たず、真に治安がよくなったとは、言い難い状況であります。

そこで、構成員の皆様におかれましては、10月の「安全なまちづくり推進月間」において、安全なまちづくりに向けた継続的な取組をよろしくお願いたします。